

別表第2（第3条）

評価の観点	10 評価項目	評価項目の取組達成段階（グレード）の確認基準		
		グレード3	グレード2	グレード1
信頼される運営 地域や職員から信頼を得られる運営に取り組む事業者	1. 法人理念、方針等の明確化と実現に向けた取組み	法人としての理念や方針を明確にし、それに向けて取り組んでいる		中長期的なビジョンに関する計画等を策定している
	2. 地域交流・社会貢献活動への取組み		地域社会との交流や連携に取り組んでいる	社会貢献や介護全体のイメージアップに向けた取組みをしている
	3. 情報発信の充実にに向けた取組み	ホームページを開設し、施設等の様子を発信する取組みをしている	職員の働く様子や具体的な業務・処遇などの情報を発信する取組みをしている	
	4. 第三者評価への取組み			福祉サービス第三者評価等を受審している
積極的な人材育成 職員を適正に育成・評価し処遇を行う事業者	5. 評価・報酬制度の確立に向けた取組み	人材育成に向けた評価制度を有している	仕事の役割や責任を明確にして給与に反映させるとともに、人事評価を適切に行う取組みをしている	人事考課制度を整備するとともに、人事評価結果の処遇への反映方法を明確にしている
	6. 計画的な人材育成への取組み	新人職員への指導を計画的に実施している	階層別の人材育成計画を策定し実行している	
	7. 職員の能力開発・資格取得への取組み	職員のキャリアアップを支援する取組みをしている	職員の資格取得を支援し、その実績があるとともに、キャリア段位制度のアセッサーがいる	キャリア段位制度のレベル4認定者がいる
職員の定着促進 職員の離職防止と定着を推進する事業者	8. 情報共有・コミュニケーションの充実にに向けた取組み	事業者の課題や取組み等を職員と情報共有する取組みをしている	職員の意見を把握し、コミュニケーションの活発な職場づくりに向けた取組みをしている	職員の意見に対して検討・反映等を行い、職員に周知する取組みをしている
	9. ワークライフバランスの充実にに向けた取組み	職員のライフワークバランスを配慮する取組みをしている	仕事と育児、介護の両立に向けた具体的な支援に取り組んでいる	職員のワークライフバランスの充実にに向けた先進的な取組みをしている
	10. 健康づくりと福利厚生の充実にに向けた取組み		健康づくりを積極的に進めるとともに、福利厚生制度を充実させている	